

NETOP®

Vision™

Classroom Management Software

Vision には先生用モジュールと生徒用モジュールの 2 つのメイン コンポーネントがあります。

生徒用コンピューターに Vision をリモートでインストールするには、先生用マシンと生徒用マシンで管理者特権を持つログインとパスワードが必要です。

生徒用ソフトウェアをリモート インストールする際に、管理ユーザー アカウントで先生用コンピューターにログオンするか、リモート インストール中に代替の資格情報を指定できます。

Vision Teacher のインストール

1. Vision インストーラー ファイルを先生用コンピューターにダウンロードして解凍します。
2. Vision セットアップ プログラム アイコンをダブルクリックして InstallShield ウィザードを起動し、画面の指示に従います。
3. [セットアップ モード] 画面で、[インストール] を選択して [次へ] をクリックします。
4. [セットアップ タイプ] 画面で、[Vision 先生用モジュール] を選択して [次へ] をクリックします (図 1)。
5. [ライセンス] 画面で (図 2)

30 日間試用版ユーザー: [次へ] をクリックして試用を開始します。

Vision の正規版ユーザー: ライセンス キーを入力して購入を認証します。

6. [シンプル/拡張セットアップ] 画面で、[シンプル セットアップ] を選択して [次へ] をクリックします。
7. [インストール] をクリックして先生用コンピューターへの Vision のインストールを開始します。
8. InstallShield ウィザードの完了画面で、[完了] をクリックしてインストールを完了し、コンピューターを再起動して Vision を開始します。

注記: 古いバージョンの Vision を実行しているコンピューターに Vision をインストールする場合、Vision をインストールする前に古いバージョンを削除する必要があります。

クラスルーム全体をアップグレードする場合、先生用コンピューターのデプロイ機能を使用して生徒用モジュールをすべて削除してから、先生用モジュールを手動でアンインストールし、先生用モジュールをインストールし、デプロイ機能を使用して生徒用モジュールをインストールします。

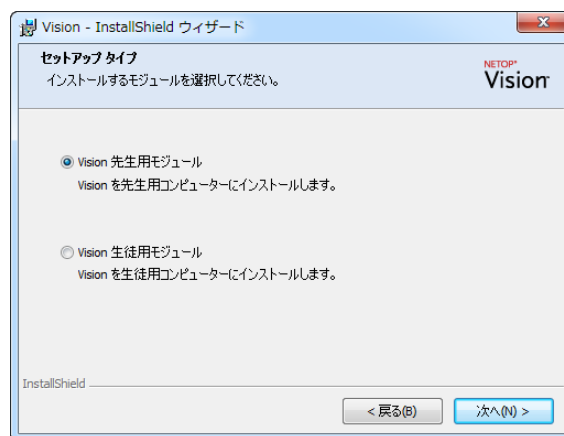


図 1

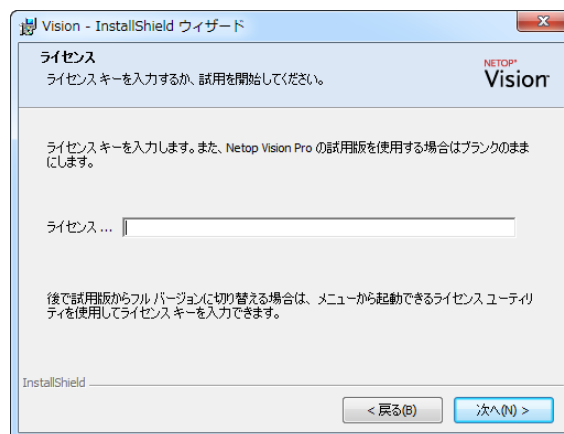
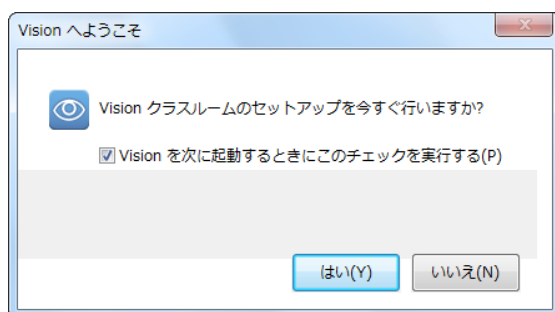


図 2

生徒用ソフトウェアのリモート インストール

生徒用コンピューターの電源がオンになっていることを確認します。Windows ファイアウォールが動作している場合、すべての生徒用コンピューターで [ファイルとプリンターの共有] を許可します。

1. インストール後に Vision 先生用モジュールが起動して [Vision へようこそ] メッセージが表示されたら、生徒用コンピューターがオンになっていることを確認し、[はい] をクリックします。



2. [Vision クラスルーム ウィザードへようこそ] 画面で、[次へ] をクリックします。
3. Vision をインストールするコンピューターを選択するには:
 - a) ドロップダウン ボックスからドメイン/ワークグループを選択します。ドメイン/ワークグループ名がわからない場合、アスタリスク (*) を選択します。
 - b) [フィルター] ボックスにテキスト文字列を入力することで、[ネットワーク コンピューター] ペインに表示されるコンピューターを絞り込むこともできます。

・ 例: ルーム 205 のすべてのコンピューターの名前に 205 という文字が含まれている場合、[フィルター] ボックスに 205 と入力します。このテキスト文字列が含まれているコンピューターだけが表示されます。

[>] をクリックして選択したコンピューターをクラスルームに移動し、[次へ] をクリックして続行します。

4. [クラスルームのセットアップ] ウィザードの最後の画面で、注意事項を読み、[生徒用コンピューター上のクライアントソフトウェアをインストールまたは更新するために、Vision デプロイ ウィザードに進む] チェックボックスがオンになっていることを確認します。

5. [完了] をクリックして [クラスルームのセットアップ] ウィザードを閉じ、Vision デプロイ ウィザードを起動します。
6. [Vision デプロイ ウィザードへようこそ] 画面で、注意事項を読み、[次へ] をクリックします。
7. 生徒用コンピューターに Vision 生徒用ソフトウェアをインストールするには管理権限が必要であるため、現在の資格情報で続行するか、生徒用コンピューターでの管理権限を持つ代替の資格情報を指定するかを決定する必要があります。決定したら、[次へ] をクリックします。
8. [Vision 生徒用ソフトウェアをインストール / 更新] ダイアログが開いた場合、クラスルーム内のリモート インストールを行うコンピューターを選択します。選択したら、[次へ] をクリックします。
9. [インストール / 更新の確認] ページで、[インストール] をクリックして選択を確定します。
10. [Vision 生徒用ソフトウェアのインストール] ダイアログが開いた場合、インストールは自動的に開始します。進行状況バーとログでプロセスが完了したことを確認したら、[次へ] をクリックします。
11. 最終画面が表示されたら、[完了] をクリックして新しいクラスルームを開きます。

・ 注記: リモート インストールが正常に完了しなかった場合、各生徒のコンピューターに生徒用ソフトウェアを手動でインストールする必要があります。



Netop は複数のコンピューターがインターネット上でビデオ、画面、サウンド、データを迅速、安全、シームレスに転送するためのソフトウェアソリューションを開発および販売しています。詳細については、www.netop.com を参照してください。